Two-Rock

10th Anniversary

OWNER'S MANUAL

(取扱説明書)

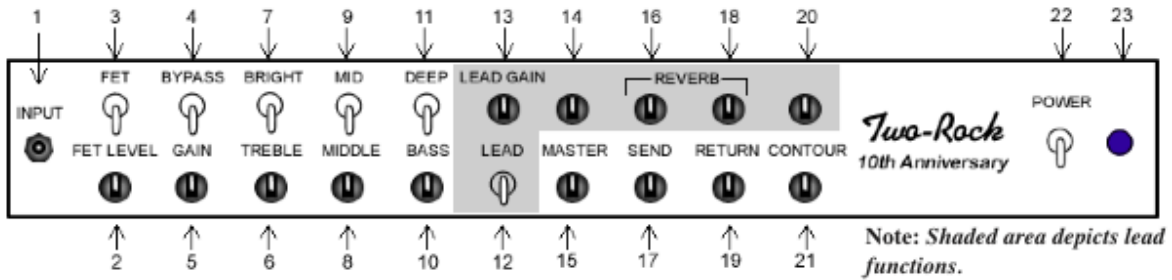
この度は ***K & M Analog Designs　Two-Rock*** アンプをお買い上 げ頂き誠にありがとうございました。

素晴らしいギターサウンドの探究はギターのみならずアンプなど、優れた機材の組み合わせから始まります。

私共の古典的な設計と厳選したパーツ類、それと丁寧なハンドメイドなどの積み重ねにより素晴らしく多才なギターアンプをつくり出しています。

御使用前にこの取扱い説明書を御一読いただくことにより疑問点や不具合等の解決になるかと存じます。

私達はあなたを ***Two-Rock*** アンプをお選びいただいたミュージシャングループのメンバーとして歓迎させていただきます。

Front Panel Functions

Note: ***Shaded area depicts lead functions.***

1. Input Jack ハイインピーダンス のインプットで、楽器をここに接続します。

2. FET Level- FET (Field Effect Transistor) の特徴はハイインピーダンスのプリアンプ/バッファーのステージから成ります。この特徴ははフロントパネルにあるミニスイッチやフットスイッチでON/OFFが可能です。この機能は新たにバッファードゲインステージ’が追加され高出力または逆に低出力のピックアップの有効な使用が可能となります。 FET GAIN のコントロールは次のゲインステージ送る信号の量をコントロールします。

3. FET Switch- FET機能の入り切りスイッチです。(ミニスイッチが上向きでONとなります

4. Bypass Switch このスイッチはトーンコントロールを迂回し両方のチャンネルで中域をブースとします。この機能はフットスイッチでもオン/オフ可能でスイッチがオフ（下向き）のときフットスイッチが有となります。
5. Gain このアンプのトータルのゲインを調整します。調整は12時付近から始めて下さい。ここで設定したゲインの量はリードチャンネルにそのまま送られることを忘れないで下さい。ここで低い設定をするとリードチャンネルで同じオーバードライブを得るにはリードゲインがより以上に必要となります。

6. Treble Control-トレブルコントロールは高域を調整します。反時計方向いっぱいに回すと高域は全くキャンセルされ時計方向いっぱいに回すことで高域はそのまま次の回路（リズムチャンネル）へ送られます。

7. Bright Switch-高域をブーストします。これはクリーンチャンネルのゲインが12時かそれ以下の時 もっとも効　　　果が現れます。逆に12時付近を過ぎますと効果は薄れます。

8. Middle Control-中域を調整します。反時計方向いっぱいに回すと音は中域がえぐられたような感じになり高域と低域が強調されます。 時計方向いっぱいに回すことで中域はそのまま次の回路（リズムチャンネル）へ送られます。

9. Mid Switch- 中域をブーストします

10. Bass Control- 低域を調整します。反時計方向いっぱいに回すと低域はカットされ更にトレブルとミドルのコントロールの効きが極端に減少します。時計方向いっぱいに回すことで低域はそのまま次の回路へ送られます。

11. Deep Switch中域と中低域をブーストします。 これは低域に輪郭をもたせるスイッチで中域と中低域の効きが変わります。

12. Lead Channel Switch信号をリードチャンネルに送るスイッチでこれによりリードゲインとリードマスターが有効になります。この機能はフットスイッチでもオン/オフ可能でスイッチがオフ（下向き）のときフットスイッチが有効となります。

13. Lead Gain-リードチャンネルのゲインを調整します。低い設定では少しのオーバードライブが得られ時計方向に回すとオーバードライブの効果が増大します。

14. Lead master-リードチャンネルの音量を調整します。

15. Clean Master-クリーンチャンネルのクリーンチャンネルの音量を調整します。.

16. Lead Reverb Send-このリードチャンネル専用のリバーブドライブコントロールによってリードチャンネルのリバーブタンクに送られる信号の量を決定します。低いセッティングでは短時間の減衰音によって小さな室内での効果が得られます。これを時計方向に回す事によって信号は長時間の減衰が得られます。

17. Clean Reverb Send-このクリーンチャンネル専用リバーブドライブコントロール によってクリーンチャンネルのリバーブタンクに送られる信号の量を決定します。低いセッティングでは短時間の減衰音によって小さな室内での効果が得られます。これを時計方向に回す事によって信号は長時間の減衰が得られます。

18. Lead Reverb Return-このリードチャンネル専用のリバーブリターンコントロールはリバーブ効果の信号と原音をミックスさせます。左いっぱいにノブを回す事によってリバーブ効果を消していきます。 このノブと**Lead Reverb Send**コントロールの併用によってレンジの広いより自然なリバーブ効果が得られます。

19. Clean Reverb Return-このクリーンチャンネル専用リバーブリターンコントロールはリバーブ効果の信号と原音をミックスさせます。左いっぱいにノブを回す事によってリバーブ効果を消していきます。 このノブと**Clean Reverb Send**コントロールの併用によってレンジの広いより自然なリバーブ効果が得られます。

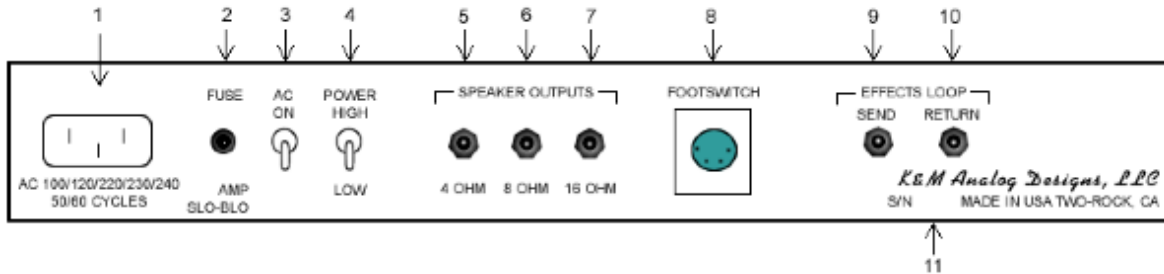
20. Lead Contour Control このリードチャンネル専用 Contour（音の輪郭） Control はアクティブに作動し広範囲な帯域に効果を発揮します。12 時の位置において周波数レスポンスはフラットな状態です。ノブを時計回りに回すことで高域が強調され低域は減衰されます。また反時計回りに回す事によって高域が減少し低域が増強されます。このコントロールは演奏する室内音響の違いやスピーカーキャビネットの違い、ストラトを代表とするシングルコイルピックアップと PRS 等のハンバッカーピックアップの違いをプリアンプの音質調整に加え全体的な音質補完に大変役立ちます。またこの機能はあなたの固有のスタイルや要求による顕著な音要素を積極的に減少させてしまいます。

21. Clean Contour Control-このクリーンチャンネル専用 Contour（音の輪郭） Control はアクティブに作動し広範囲な帯域に効果を発揮します。12 時の位置において周波数レスポンスはフラットな状態です。ノブを時計回りに回すことで高域が強調され低域は減衰されます。また反時計回りに回す事によって高域が減少し低域が増強されます。このコントロールは演奏する室内音響の違いやスピーカーキャビネットの違い、ストラトを代表とするシングルコイルピックアップと PRS 等のハンバッカーピックアップの違いをプリアンプの音質調整に加え全体的な音質補完に大変役立ちます。またこの機能はあなたの固有のスタイルや要求による顕著な音要素を積極的に減少させてしまいます。

22. Stand-by電源を投入する時には必ず下方向の位置にして下さい。電源投入後数秒してから上向きにして下さい。またギター交換やアンプから離れる際に音をミュートさせるときにも下向きにして下さい。

23. Indicator Lamp-このランプは Power Switch が ON のとき点灯し電源が投入されていることを示します。

注意**:** 全てのスイッチは上向きで ON であることを示しています。

Rear Panel Functions

1. A/C Input付属の電源コードで外部電源と接続します。特別な表示がない限り100Vを使用して下さい。

2. Fuse ヒューズは後述の Fuse Chart を参照の上お選び下さい。スローブロータイプのヒューズです。万が一の為にスペアを用意されておくことをお薦めします。（50Wは2.5アンペア、100Wは3.5アンペア）　販売店にお問い合わせ下さい。

3. Power Switch-電源投入のスイッチです

4. Power Selector-50ワットモデルではHIGHモードでCLASS A/B作動でLOWモードでCLASS A作動\となります。また100ワットモデルではHIGHモードで100ワット作動、LOWモードで50ワット作動です。
50W使用時ではスピーカー出力インピーダンスは表示の倍となります。
（例）100W で 8 Ohm で御利用の場合 50W に切換え時 4Ohm 表示ジャックに差し替えて下さい。

5-7. Speaker Output Jacks 16Ω、8Ωか4Ωのインピーダンスのスピーカーシステムを御使用下さい。また接続の際、正しいインピーダンスに接続するよう確認して下さい。

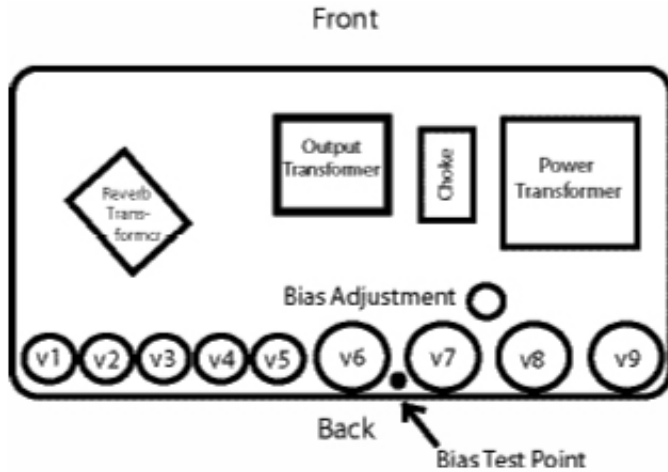
8. Footswitch Jack-付属のフットスイッチをここに接続します。このフットスイッチでリード/リズム（クリーン）の各チャンネルの切り替えと Bypass の ON/Off 及び FET ON/OFF の切り替えが可能となります。 このフットスイッチを有効にするために本体側、各機能のミニスイッチが Off となっている必要があります

9. Effects Send 外部エフェクトにアンプの音声信号を送ります。

10. Effects Return 外部エフェクターからの返りの信号をここに接続します。

11. S/あなたのシリアルナンバーはここに記載されています。この番号は後にサービスを受けたりアンプをなくしたり盗難にあったとき等に役に立つ場合がありますので控えておいてください。

Tube Complement

V1- 12AX7, Rhythm channel
V2- 12AX7, Lead Channel
V3- 5751/12AT7, Reverb Driver
V4- 12AX7, Reverb/effects
V5- 12AX7. Phase Inverter
V6,V7- 6L6GC, Output
V8, V9- 6L6GC, Output (100 Watt)
V8, V9- 5AR4 (50 Watt Tube Rectified)

各真空管は私共の独自の仕様とテストに適合したものを使用しています。
外部のバイアス調整とその測定ポイントはアンプシャーシ底面の出力管ソケットの近くに位置しています。
この調整にはディジタルテスターと小さなマイナスドライバーが必要となります。
バイアス調整の方法：
適切なインピーダンスのスピーカーをアンプに接続し電源をいれスタンバイスイッチも オンにします。ギター等の接続はせずにマスターボリュームとエフェクトリターンのボリュームはゼロにセットします。テスターは 200mv 程度のスケールにセットします。テスターの"+"端子をアンプの測定ポイントに差し"-"端子をシャーシの導通部分にあてテスターの数値が 55 から 60mv になるよう小さなマイナスドライバーでゆっくりと調整します。70mv 以上にならないよう御注意下さい。
これは 6L6 出力管使用の 50watt アンプの場合で 100watt アンプではこれらの数値が２倍となります。また 50watt で調整値が 65mv を超えるますと出力管の寿命が極端に短くなったり真空管やアンプの回路にダメ ージ受けることになりますので充分御注意下さい。
注意: 出力管の位相調整やバイアス調整は御自分では試さず専門技術者に依頼することをお勧めします。

Fuse Chart

3.25A- 100 Watt Signature
2.5A- 50 Watt Signature
2.0A- Jet Signature
1.5A- Jet Standard
1.0A- Jet and Jet Signature
All Fuses are 3AG Type 250 Volt, SLO-BLO

Footswitch Functions

- LEAD BLUE LED
BYPASS RED LEDFET -
FET GREEN LED

*K & M Analog Designs*のギターアンプは Bill Krinard （ビル クリナード)とJoe Mloganoski（ジョー ムロガノスキー）が 皆様にお届けしております。

この *Two-Rock* アンプは末永くお 楽しみいただけまた皆様にあたらしいインスピレーションをお届けできると確信しております。

　この取扱説明書は皆様の疑問に対する一助となりますが､その他の御質問、御意見、御要望などお待ちしております。

MAILING ADDRESS: 有限会社 日乃出エンジニアリング

〒134-0085 東京都江戸川区南葛西 3-22-11-1101

PHONE & FAX: 03-3686-4125

E-MAIL: 長澤 光顕 （ながさわ みつあき）

Mitch@Two-Rock-Jp.com

INTERNET: www.two-rock-jp.com

使用上の注意:

雨や多量の湿気は避けてください。

外装の汚れには洗浄剤等は使わず乾いたきれい布で拭き取ってください。

本機に関するサービスはお買い上げの販売店もしくは資格のある技術者にお問い合わせ下さい。

This is a product of

K&M Analog Designs, LLC
619 MARTIN AVENUE, SUITE 6
ROHNERT PARK, CA 94928
707-584-8663
www.two-rock.com

SERIAL NUMBER:______________________________